



国土交通省道路局長 殿



西建発 第 33 号
平成 19 年 4 月 18 日

西桂町長 前田 勝 弘



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について (回答)

先般、問い合わせのあった標記の件について、下記のとおり回答いたします。

記

- ・重点化を進める上で特に優先度の高い政策
 - 国道 139 号にかわるバイパス道路の整備
 - 国道 139 号における渋滞個所の解消
 - 富士山噴火及び東海沖地震等有事の際の緊急避難路の整備 (富士吉田市から大月市)
- ・効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと
 - 道路用地の確保できたところから優先的に整備
 - 交通量の見込めない個所の見直し
- ・その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見
 - 国道 139 号に歩道のない個所が多く歩行者の安全確保という観点から歩道の整備
 - 国道 139 号内の富士吉田市上暮地地内にある坂 (通称 山一の坂) の勾配が急なため、降雪時にはトラックや都会から来たノーマルタイヤの車によりひどい交通渋滞が起きるのでその解消